

天神山潮風ウォーキングを開催しました



ウォーキングの様子



3月18日(日)、鬼池港を発着地として、天神山潮風ウォーキングを開催しました。125人の参加がありました。3月の最終日曜日は投票日ということで、開催日を1週間早めたことから、山頂へ向かう道沿いに植えられた桜の花はちらほら。参加者から「来週はきれいでしょね。」の声。ただ、国道沿いの花壇ではきれいな花々が咲いており、目の保養になりました。

天神山山頂へ向かう坂道では、汗をかき、上着を脱ぐ人も。山頂では、「眺めが良い。」「島原半島が身近に見える。」「天草空港が見える。」などの声が聞かれ、また、タコ飯や豚汁のおもてなしに、喜んで舌鼓をうっておられました。

帰路の途中では、城の坂横のあここの木を見られた参加者から、「すごいね。」「樹齡は何年だろう。」「こうやって根を張って生きていけないといけない。」との声。

到着した鬼池港の芝生広場では、「鬼池港物産市」と銘うち、17の出店があり、農水産物の販売等が行われ、とてもにぎわっていました。また、芝生広場では踊り等が披露され、多くの人が観覧、なかには牛深から見にいられた人もおられ、かわいいひよつこの踊りに歓声が上がっていました。そして、最後に餅投げが行われました。



国道(コース)沿いの花



甘夏の提供



鬼池港物産市



アトラクションのひよつこ踊り



コース沿いのあここの木

今回は、大会受付横と、天神山のタコ飯とブタ汁を提供する場所では、とれたての甘夏を無料で提供。コンテナ20箱に入れられた無農薬の甘夏は次々に手に取られ、大変好評でした。この甘夏は、池崎義高さんが提供されたものです。誠にありがとうございます。また、スタッフ等ご協力いただきました皆様に、心から感謝を申し上げます。

「鬼池ひなの会」マスコットキャラクターが決定!

第7回鬼池ひなの会で皆さんに親しんでいただけるマスコットキャラクターを募集したところ遠くは北海道や青森から、近くは地元の小学生より多数の応募がありました。

平成30年4月13日(金)鬼池ひなの会実行委員会にて最優秀賞が決定!

最優秀賞は天草市楠浦町にお住いの鬼塚圭子さんの作品に決定いたしました。シンプルで親しみやすく鬼池をイメージしやすいデザインが選考の決め手となりました。

平成30年5月24日(木)五和町体育館にて表彰状と鬼池特産品詰め合わせの賞品が手渡されました。

デザインのきっかけが息子さんのアイデアであることや、以前五和町で仕事をしたことがあるなど縁を感じながらお話を伺うことができました。



受賞者の鬼塚圭子さんと野崎実行委員長



マスコットキャラクター